

高砂市 新たな学校づくり通信

～こどもたちに最適な教育環境を提供するために～

vol.

08

■『第4回高砂市新たな学校づくり推進審議会』を開催しました！

令和7年7月に「第4回高砂市新たな学校づくり推進審議会」を開催しました。

第4回では、第3回までに共有した実態・課題に基づき、「適正規模適正配置、少人数教育」「小中一貫教育」「個別最適・協働的、探究的な学びに対応した教育環境」について、これからの高砂市の学校がどうあるべきかをご審議いただきました。

開催日時	令和7年7月28日(月)19時00分から
開催場所	高砂市役所分庁舎1階大会議室
出席者	15名(会長 押田 貴久) うち14名出席
傍聴人数	0名
審議内容	1. 適正規模適正配置、少人数教育 2. 連続性のある小中一貫教育 3. 個別最適・協働的、探究的な学びへの対応 4. その他

審議会としての適正規模適正配置の基準は、みんなから貰った意見も参考に、第5回でまとめるよ！



■ 適正規模適正配置、少人数教育

○ 適正規模適正配置

<適正規模適正配置基準(案)>

・県内他市の基準、令和6年11月に実施したアンケート調査、市立小中学校の現状等を踏まえ、事務局案を提案しました。

校種	望ましい学校規模(案)	望ましい学校配置(案)	
	学級数	通学距離	通学時間
小学校	12学級から24学級	おおむね4km	60分以内
中学校	12学級から18学級	おおむね6km	60分以内

○ 少人数指導

・一つまたは複数の学級を分割して少人数のグループで指導を行うことで、児童・生徒一人ひとりの学習状況に合わせたきめ細やかな指導を可能にする教育手法です。(習熟度別指導、チーム・ティーチング等)

○ 少人数学級

- ・1学級の児童生徒数を従来の基準よりも少ない人数で編成することです。
- ・令和7年現在、兵庫県の学級編制基準は小学校35人、中学校40人(令和8年度から段階的に35人に改編予定)ですが、少人数学級の場合にはそれよりも少ない学級編成を組むことができます。
- ・増加した学級に配置する教員については、県ではなく高砂市が給与負担を行う必要があります。

<25人学級を実施した場合の教員数と市費負担額>

35人学級	小学校	中学校	25人学級	小学校	中学校
教員数	221人	132人	教員数	274人(+53人)	165人(+33人)
給与・賞与総額	約18.4億円/年	約11.8億円/年	給与・賞与総額	約22.0億円/年	約14.0億円/年
合計額	約30.2億円/年		合計額	約36.0億円/年	

市費負担額：約5.8億円/年

※教員数：令和6年5月1日現在
給与・賞与総額：令和6年度の平均給与

■ 連続性のある小中一貫教育

・第4期高砂市教育振興基本計画の主要な取組において、「小・中一貫教育の発展」、「幼児教育の学びの充実と連携」を掲げ、小中一貫教育を進めています。

・それらの実現に向け、ブロッケー貫教育推進会議を実施し、各中学校区を1ブロックとして幼稚園、こども園、小中学校の教員で特色ある取組を検討しています。

【今後の方向性】

- ▶小学校及び中学校の再編にあたっては、各々の学校規模を確保した上で、小中一貫教育の推進が図れるよう検討を行う。
- ▶小学校と中学校を施設分離型で再編検討する場合、施設相互の距離をできるだけ短くなるよう配慮する。
- ▶再編後も児童生徒数が減少し、学校規模の変化が生じた際には、更なる再編を検討する。



■ 主な意見

1. 適正規模適正配置、少人数教育

○適正規模

- ・適正規模の基準を9学級からとしている市もあるので、検討しても良いのではないかと。
- ・1学年2クラスの規模があれば、クラスの枠を超えた交流は非常に活発に行われるので、小学校の12学級は適正規模だと思う。
- ・中学校は人間関係や相互評価が固定化されてしまうため、4クラスから5クラスが望ましいと思う。
- ・1クラスあたりの人数が35人であれば、小中学校の適正規模は事務局の提案どおりで良いと思う。

○適正配置

- ・通学について徒歩だけではなくて自転車も考慮に入っていることを再認識したい。
- ・基準としては事務局の提案どおりとし、地域の実情に合わせて検討する負担軽減策が重要になる。
- ・4Kmを小学校1年生の児童が徒歩で通うのは難しいと思うので、スクールバス等の対応策は検討してもらいたい。

2. 連続性のある小中一貫教育

- ・高砂小学校と高砂中学校は隣接しているので、他の学校区に比べたら小中一貫教育は進んでいる。
- ・カリキュラムの見直しにより、今後は高砂校区以外でも交流が増えると思う。

3. 個別最適・協働的、探究的な学びへの対応

- ・教室での一斉型の学びではなく、自分たちで学習を進められるような空間が欲しい。
- ・タブレットでの勉強をアウトプットできるよう、ホワイトボードやモニターが各教室に数台あると良い。
- ・児童生徒用の更衣室や個人ロッカーを一カ所に整備し、管理しやすくする。
- ・折りたたみ式の机があればグループ活動の際に活用しやすい。

詳しい内容は
ホームページで
チェックしてね！

■ 今後の予定

第5回審議会

日 時：令和7年8月27日(水)19時00分から
場 所：高砂市役所分庁舎1階大会議室

第4回審議会

